

# わたしのすきな絵本

## 「今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～」(10月)

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎  
矢祭町「子ども読書の街」づくり推進委員会委員長



## 『ぐりとぐら』

文 なかがわ りえこ / 絵 おおむら ゆりこ  
出版社 福音館書店  
読んであげるなら：3才から 自分で読むなら：小学低学年から



人気シリーズの登場です。  
この絵本を読むと、人は支え合っていないことが分かります。  
また、人に役立つことの嬉しさが伝わります。  
何気なく普段の行いが大切な事だと思えます。  
是非、子供達と一緒に読んで見て下さい。

### 内容のご紹介

お料理することと食べることが何より好きな野ねずみのぐりとぐらは、森で大きな卵を見つけました。目玉焼きにしようか卵焼きにしようか考えたすえ、カステラを作ることになりました。でも、卵があまり大きくて運べません。そこでフライパンをもってきて、その場で料理することにしました。カステラを焼くにおいにつられて、森じゅうの動物たちも集まってきました……。みんなの人気者ぐりとぐらは、この絵本で登場しました。「ぐりとぐら」には、たくさんのシリーズがありますので、ぜひお楽しみください。

(矢祭もったいない図書館)